



## やまがた道の駅ビジョン2020(ver1.2)

~~ よってホッと、めぐってグッド！  
『やまがた』見つかる未知の駅 ~~

山形県県土整備部

平成30年3月



## 目 次

第1章 「やまがた道の駅ビジョン2020」策定の背景と目的	1-1
第2章 「道の駅」制度の概要と新たな展開	2-1
(1) 「道の駅」制度の概要	2-1
1) 「道の駅」の誕生	2-1
2) 3つの基本機能	2-2
3) 「道の駅」の設置者、登録方法、登録要件及び整備の方法	2-3
(i) 設置者	2-3
(ii) 登録方法	2-3
(iii) 登録要件	2-3
(iv) 整備の方法	2-4
(2) 「道の駅」の第2ステージ ～新たな展開～	2-7
1) 無料高速道路における休憩施設としての「道の駅」	2-7
2) 「道の駅」による地方創生拠点の形成と重点「道の駅」制度	2-7
(i) 「道の駅」による地方創生拠点の形成	2-7
(ii) 重点「道の駅」制度	2-9
(iii) 特定テーマ型モデル「道の駅」制度	2-10
(iv) 「道の駅」における基礎機能の向上について	2-11
第3章 山形県における「道の駅」の現状と特徴・課題	3-1
(1) 配置の特徴と課題	3-1
(2) 基本機能の特徴と課題	3-5
第4章 「やまがた道の駅ビジョン2020」の基本的考え方	4-1
(1) 基本目標	4-1
(2) 「やまがた道の駅」の配置の考え方	4-2
1) 地域間のバランスをとること	4-2
2) 高速道路等からアクセスがいいこと	4-2
3) 他の「道の駅」や類似の施設から一定の間隔を保つこと	4-2
(3) 「やまがた道の駅」が目指すべき将来像（ビジョン）	4-4
1) 「山形らしい」基本機能を有する「道の駅」	4-4
2) 各々が独自性を持つ「道の駅」	4-5
3) 互いに連携する「道の駅」	4-5
4) 誰もが行きやすい「道の駅」	4-5
5) 誰もが参加できる「道の駅」	4-5
(4) 「山形らしい」基本機能	4-6
1) ひとにもくるまにも優しい休憩機能	4-6
2) 初めて日本、やまがたを訪れる人を助ける情報発信機能	4-6
3) やまがたを発信し、新たな仕事を生む地域連携機能	4-6
4) いざという時、頼りになる防災機能	4-7
5) 機能の多様化 ～「やまがた創生」に資する独自の取組みの展開～	4-7

第5章 「山形らしい」基本機能を実現するための具体的な施策と留意事項	5-1
第6章 基本目標及びビジョン達成に向けた方策と関係機関の役割	6-1
(1) 新たな「道の駅」の整備促進策	6-1
1) 一体型による「道の駅」の整備促進	6-1
2) 既存ストックを活用した「道の駅」の整備	6-1
(i) 既存ストックを「道の駅」の区域に取り込む場合	6-2
(ii) 既存ストックを「道の駅」の区域に取り込まない場合	6-4
(2) 「やまがた道の駅」整備のための財政支援	6-5
1) 政府による財政支援制度	6-5
2) 「やまがた道の駅」緊急整備支援事業費補助金	6-5
3) 県による観光案内所看板及び誘導サインの作成	6-5
(3) 市町村等における「道の駅」の構想から運営まで	
～地域における資源の活用と課題解決を目指して～	6-7
1) 構想段階（全体構想計画）	6-7
2) 計画段階（事業計画）	6-8
3) 整備段階（事業実施）	6-9
4) 登録手続き	6-9
5) 運営段階	6-9
(4) 山形「道の駅」連絡会等による連携施策と市町村支援	6-12
1) 山形「道の駅」連絡会の役割	6-12
(i) 「やまがた道の駅」のブランド化のための 連携施策の企画・実施と情報発信	6-12
(ii) 市町村相談窓口の設置	6-13
2) 山形県の役割	6-13
(i) 『やまがた「道の駅」 <sup>しゃたび</sup> 車旅案内』を活用した情報発信	6-13
(ii) 産直、観光案内所、ドライブイン等との連携	6-14
(5) 道路管理者による案内標識の整備	6-18
1) 案内標識の設置者	6-18
2) 案内標識の設置箇所及び基本レイアウト	6-18
(i) 一般道路における案内標識	6-18
(ii) 無料高速道路等（有料区間との接続部分を含む）の 本線上における案内標識	6-18

～～附 録～～

基本目標及び「山形らしい」基本機能の達成状況並びに地域トピックスなど

策 定	平成28年3月28日	Ver1.0
【改定履歴】		
第1回改定	平成29年3月7日	Ver 1.1
第2回改定	平成30年3月22日	Ver 1.2